

事業所名

HER00泉

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

2月

1日

法人（事業所）理念		【基本的人権の尊重】利用者の人間としての尊厳を守る。地域住民・法人職員の人権を尊重する。憲法第13条・第25条を守る。 【地域主義】地域との絆を大切に。地域の一人として、地域住民と共に、誰もが自分らしく安心して暮らせる地域社会を構築する。 【平和主義】一人一人の人権が尊重されている社会は、平和で満ち溢れている。						
支援方針		・課題の解決のための練習はもちろんだが、本人の長所や強みに着目した支援をする。・障害区別や学校種別や年齢などを設けず、分け隔てない支援をする。・活動をと通して多くの体験を積めるようにし、経験値を積める機会を保障する。・地域連携や地域参画を通して、地域と一緒に子どもたちの成長を見守る。						
営業時間		平日 10時	0分	19時	0分	まで	送迎実施の有無	あり なし
		支援内容						
本人支援	健康・生活	【健康】手洗い等の習慣づくり、体調不慮の確認。栄養・アレルギー・てんかん発作の医療的課題への対応。薬の内服の支援や習慣づくり。食わず嫌いや偏食のある利用者への食事支援や食育の提供。様々な種類のフルーツや野菜を味わい、各食品の違いを学ぶ活動。味覚を通して食べ物に対する好奇心を育てるクッキング活動等の支援を実施している。【生活】身の回りの動作を自立に繋げていく支援。排泄の自立を目指した支援。通所後の生活のルーティンの理解。身体清潔保持の確認・維持・観察と家族連携。場面・環境を把握し適応できることを目指した支援。日常生活上の動作を習得している。						
	運動・感覚	【運動】大きな動作が必要な集団活動や手先等を使った個別活動。身体を固定し集中した動作を用いた活動。テーマ設で体の使い方を習得できるよう提供と支援。柔軟性の向上を目指した支援。個々に合わせた医療と連携の上で生活上のリハビリ動作の促進。感覚統合を用いた活動等。感覚遊びを通して脳の刺激を促していく支援を提供している。【感覚】視覚・聴覚・味覚・臭覚・触覚・平衡感覚・温冷覚・時間感覚・空間認識・活動を通して様々な感覚への刺激を用いた活動を提供、支援している。						
	認知・行動	【認知】時間・ルール等の把握と理解。空間認識の理解。視覚・聴覚等の過敏や鈍麻の確認。居場所づくりの配慮・環境調整の支援の提供。 【行動】起動哀楽の表現との表出の支援。心の安定・不安感の解消。自傷・他害・器物破損等の感情が高まった際の受け止め方・気持ちのコントロールの方法等、場面に応じた行動ができるよう活動を通して習得している。						
	言語 コミュニケーション	【言語】発語の獲得段階に応じた支援の提供。発語に困り感を持っている方には、手話や視覚支援（絵での認識）を組み合わせた支援。場面に応じた言葉遣いの練習を実施している。 【コミュニケーション】発達段階に応じた、個々に合わせた方法・手段で会話を楽める支援。自己表現の機会づくりの提供。場面に応じた気持ちのコントロール等の獲得を目指した支援をしている。発語に難しさを抱えている方には自己表現の方法と一緒に考えて「伝える」手段を習得し得る支援をしている。						
	人間関係 社会性	【人間関係】10名程度の小集団の中で活動を円滑に行える練習・獲得を支援している。トラブルがあった際はその場で問題解決ができるようにSSTを用いて職員が介入し「どんな気持ち」を考える支援を提供している。高学年になると自我が芽生え気持ちのコントロールや、人との関わりを断絶・関係を切ったりと見受けられる年齢であることから人間関係に難しさを感じる場面が増えてくる。支援側が極端に距離を縮めたり、離れたりせず待つ支援に切り替え支援をしている。【社会性】未来を見据えて目標設定を行い、活動や行動に取り入れて行き協調性を育む支援を提供している。						
家族支援		・レスパイト支援。 ・連絡帳や送迎時の申し送りを通しての情報共有。 ・家族の希望を目指した計画の作成。			移行支援		・就労に向けた支援。 ・本人の希望に沿った（地域のクラブ活動等）意向を見越した支援。	
地域支援・地域連携		・地域行事への参加や施設のイベントへの参加。 ・地域の方々と法人のイベントへ招待。 ・保育所・学校・町内会・高齢者施設との連携。ボランティア招致。			職員の質の向上		・毎日ミーティングでの課題の整理。 ・月に2回、専門性を高めるための勉強会を実施。	
主な行事等		固定行事はなく日々の活動の中に季節感を盛り込んだ内容を企画。 月/初詣 ☆4月/花見 ☆5月/山登り ☆7月/七夕 虫取り ☆9月/運動会 ☆10月/ハロウィンパーティー ☆12月/クリスマス会 ★通年 季節の花や工作・ガーデニング・旬の食べ物の食事・農業体験や収穫後の調理等、四季を感じてもらおう活動の取り組みを実施している。						